(公財) 日本体操協会

平成29年度第1回定時評議員会議事録

1. 日 時 平成29年6月25日(日) 10時00分～10時50分

2. 場 所 高崎市役所 20階研修室

3.出席者 <評議員>

出 席

大島斎礼、早田卓次、加藤澤男、瀧澤康二、柳善二郎、林 直樹
長澤稔子、山岸弘宣、三輪康廣、大橋英記、渡邊一郎、田中誠一
立藤三千洋、森令子、竹谷 一、関貫 勉、知念義雄

17名

欠 席

小野 喬、小篠弘子、寺田千代乃、藤田正敏、朝倉正昭、福本 隆
森田弘文、三畑武一

8名

<理事・監事>

出 席

二木英徳会長、塚原光男副会長、具志堅幸司副会長、石崎朔子副会長、
渡辺守成専務理事、山本宜史専務理事代行、遠藤常務理事、竹田監事

8名

4.資料の確認

審議事項

- 第1号議案 平成28年度事業報告および決算報告(案)
- 第2号議案 平成29-30年度役員選任について
- 第3号議案 基本財産拡充について
- 第4号議案 2019トランポリン世界選手権大会日本開催について

報告事項

- 第1号 新評議員について
- 第2号 平成29年度JOCナショナルコーチ・専任コーチについて
- 第3号 平成29年度会議日程について

5.権限審査

定款第5章第24条に基づき本評議員会は評議員25名中、本日、出席評議員17名のため、評議員会開催の定足数（過半数）に達していることを渡邊事務局長報告。

6.議長選出

定款第4章第16条の定めにより、評議委員会議長は、評議員の中から選出すると定められており、瀧澤康二評議員が議長に選出された。

7.議事録署名人

定款第5章第26条に基づき、議長の瀧澤康二並びに大島斎礼・早田卓次評議員の3名を指名し、異議なく承認された。

8.審議事項

第1号議案 平成28年度事業報告及び決算報告（案）について

議長の指名により、渡邊事務局長は資料の説明を行った。

まず、平成28年度事業報告。

定款第4条（事業）をベースに公益目的事業および収益事業につき具体的な説明を行った。

公益目的事業

1. 国際貢献事業
2. 競技力向上・選手派遣事業
3. 講習会・指導者養成・資格認定・検定事業
4. 競技会等開催事業
5. 顕彰事業

公益目的事業比率は87.2%となった。（50%以上が公益の最低条件）

収益事業

1. マーケティング事業
2. 出版物販売事業

次に決算報告書（案）の説明に先立ち、竹田幸夫監事より、監査報告書が読み上げられた。

決算報告は、決算概要資料に則り、要点を説明した。

1. 正味財産増減計算書

予算収支 35,350 千円に対し、実績 57,297 千円となった。

	予算	決算	前年度	(単位：千円)
経常収益	1,150,857	1,411,533	1,168,733	
経常費用	1,115,507	1,354,235	1,075,455	
経常増減	35,350	57,297	93,278	

・経常収益・経常費用の主要科目増減等について説明。

・平成28年度トピックス

① 第81回国際体操連盟総会東京開催（渡辺会長選任）

② 体操ニッポン2016エキシビジョン開催

（新潟、静岡、鹿児島、広島）

2. 貸借対照表

総資産 458,957 千円で前年度比 98,946 千円増加。

期末正味財産 274,515 千円で、前年度比 57,297 千円増加。

正味財産比率前年度 60.3%から 59.8%ほぼ、前年並み。

・主要科目の内容につき説明。

・過去の経営数値等の説明。

以上の報告を受け、議長は質問・意見の有無を議場に諮った。

議長は、第1号議案の承認採決を議場に諮り、全員異議なく承認。

第1号議案は原案どおり、承認・可決された。

第2号議案 平成29-30年度役員選任について

山本専務理事代行は、「役員選考委員会」4月21日、5月26日、6月8日の3回開催し候補者を選考した。役員選考委員は、二木会長、塚原・具志堅・石崎副会長、渡辺専務理事、山本専務理事代行、遠藤常務理事、竹田監事の8名。

まず、基本方針として、昨年のリオオリンピック大会の成績もよく、オリンピックサイクル中の役員改選であるため、大幅な役員の入替は行わず、最小限の改選とすることとした。

まず、現職役員のうち、定年規定にかかる役員が1名、二木会長。
二木会長については、定年規定第2条（会長の任期）における「特別の事情による任期延長」の対象とし、留任と決定。スポーツ界独特の派閥に属さず、公正かつ適正な協会運営を継続され、現在の「体操ニッポン」にはなくてはならないリーダーシップを持たれており、「余人をもって代えがたし」。

平成29年1月1日付けにて、FIG会長に就任した渡辺専務理事の取扱いは当協会役員の兼任は困難ということで、顧問に就任。

張西常務理事国際委員長は、リオ・オリンピック以降に急に体調を崩され、以降、常務理事会等を欠席しており、現在に至っている。後任人事につき、議論したが、選考委員会の合意できる人材が見当たらず、見送ることとした。

新任理事候補者として、トランポリン男子強化本部長の中田大輔氏で、日本体育大学出身で43歳。さらに、広報委員長の田中 光氏で、筑波大学出身で、44歳。全日本体操競技選手権等で、場内解説として活躍中。

監事候補者として、今回限りで監物監事が退任申出があり、後任候補として現日本大学商学部長の高橋史安氏で63歳。体操経験者でもある。

山本専務理事代行は以上の説明を行なった。

議長は、質問・意見の有無を議場に諮った。

特に意見はなく、議長は以下、理事候補者を個別に議場に諮った。

二木 英徳氏
異議なく、承認。

塚原 光男氏
異議なく、承認。

具志堅幸司氏
異議なく、承認。

石崎 朔子氏
異議なく、承認。

山本 宜史氏
異議なく、承認。

遠藤 幸一氏
異議なく、承認。

竹村 英明氏
異議なく、承認。

竹内 輝明氏
異議なく、承認。

水鳥 寿思氏
異議なく、承認。

塚原千恵子氏
異議なく、承認。

山崎 浩子氏
異議なく、承認。

中田 大輔氏
異議なく、承認。

米田 功氏
異議なく、承認。

荒木 達雄氏
異議なく、承認。

福井 卓也氏
異議なく、承認。

田中 光氏
異議なく、承認。

加納 実氏
異議なく、承認。

田坂 利明氏
異議なく、承認。

村木 啓造氏
異議なく、承認。

次に監事候補者を個別に、議場に諮った。

高橋 史安氏
異議なく、承認。

竹田 幸夫氏
異議なく、承認。

以上の通り、第2号議案は、原案どおり、承認され、全員が選任された。

第3号議案 基本財産拡充について

渡邊事務局長は、次の説明を行なった。

当協会の基本財産の推移は次の通り。(単位：千円)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
40,000	60,000	60,000	60,000	60,000

期末正味財産額の推移は次の通り。(単位：千円)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
32,013	58,250	123,940	217,218	274,515

平成25年度以降、期末正味財産増減額がやっと順調に推移してきた。

今回、40,000千円を基本財産に繰り入れて、正味財産の拡充に充当したい。

平成29年度決算にて、処理し、正味財産を1億円へと拡充し、財務健全化の第一歩としたい。

議長は、質問・意見の有無を議場に諮った。

席上、大島評議員より、次のとおりの意見表明があった。

昔は、会館建設資金や選手強化費用等を引き当てていたが、10連覇以降の凋落時にこれらの資金を使い果たしてしまった。これらの反省を踏まえて、業績の順調な時に、財務健全対策として、基本財産・特定資産等について、対処しておくべきである。

(参考：平成27年度の日本陸上競技連盟の決算書より)

基本財産：12億円、特定資産預金：15億円

正味財産額：34億円

他に意見もなく、第3号議案は、原案どおり、承認・可決された。

第4号議案 2019トランポリン世界選手権大会日本開催について

山本専務理事代行より、以下の説明を行なった。

開催時期 2019年11月上旬から下旬（年齢別世界大会含む）

開催場所 東京・有明体操競技場予定

収支計画 3億円の見込み 収支差額 0の見込み

特定資産取扱規定に基づく、準備引当金を計上予定

2018年に群馬県・前橋市にてワールドカップ開催誘致も検討中。

2017FIG理事会提案に向け、準備中。

議長は、質問・意見の有無を議場に諮った。

特に意見もなく、第4号議案は、原案どおり、承認・可決された。

9.報告事項

第1号 新評議員について（評議員選定委員会報告）

渡邊事務局長より、下記報告が行なわれた。

選定委員会は上野・多々良外部委員、瀧澤評議員、竹田監事、渡邊事務局長の5名で構成。6月8日に選定委員会を開催し、新評議員を選任した。

日本体操協会推薦が5名、外部見識者 3名、加盟団体推薦 5名、

ブロック推薦 9名の推薦で合計22名。

・日本体操協会推薦者 5名

大島齋礼氏、早田卓次氏、加藤澤男氏、瀧澤康二氏、長谷川輝紀氏

- ・外部見識者 3名
コシノヒロコ氏、鷹西美佳氏、林 直樹氏
- ・加盟団体推薦者 5名
柳 善二郎氏、長澤稔子氏、崇島慎一氏、山岸弘宜氏、慶野峰晴氏
- ・ブロック推薦者 9名
大橋英記氏、藤田正敏氏、渡邊一郎氏、渡辺栄一氏、望月克己氏、森 令子氏
竹谷 一氏、白石伸三氏、知念義雄氏

以上 22名、平均年齢 68.6歳、女性比率18%

第2号 平成29年度JOCナショナルコーチ・専任コーチ等について

渡邊事務局長より、下記の説明を行なった。

ナショナルコーチ	山本 宜史（新任）
アシスタントナショナルコーチ	塚原千恵子、山崎浩子（再任）
専任コーチ（トップアスリート担当）	水鳥寿思、塩山 勝、インナ（再任）
専任コーチ（トップアスリート担当）	中田大輔〔新任〕
専任コーチ（ジュニア担当）	北村彩子、ナタリア（再任）
専任コーチ（ジュニア担当）	丸山章子（新任）、鹿島丈博（新任）
専任コーチ〔NTC担当〕	立花泰則、吉岡紀子（再任）
専任コーチ（NTC担当）	久保実由（新任）

以上 14名、新任5名。

第3号 平成29年度会議日程について

渡邊事務局長より下記の報告を行なった。

常務理事会、地域ブロック会議、理事会、評議員会等の日程一覧表を参考にして頂きたい。評議員会は6月と翌年3月の年2回開催。

第4号 その他

議長はその他提案議題等を議場に諮った。

遠藤常務理事より、WCCスペイン大会新体操の成績報告。

フェアリージャパン POLA	団体フープ5	金メダル
	ロープ&ボール	銅メダル
皆川夏穂（個人）	フープ	銅メダル

議長は、以上で報告事を終了しましたが、何かご意見等の有無を議場に諮った。長澤評議員および柳評議員より、下記の意見表明があった。

(長澤評議員)

・常務理事会・理事会等の議事録について、協会のHPで確認しているが、内容がよくわからない。

-事務局長より、回答-

・常務理事会はHPで確認して欲しい。理事会・評議員会の議事録は役員・評議員の皆さんに今後、配信していく。(今後、丁寧な対応を心がけていく)

(柳評議員)

① 平成28年に採用した審判員の表彰は非常に良いことである。

② 審判バッチの着用についてのお願い

特に1種審判員は、審判バッチの着用を徹底して欲しい。一般観客は良く見ているので、徹底してもらいたい。

(審判本部にて、継続的にバッチ着用の徹底を図っていく：竹内審判委員長)

③ 大会プログラムについて、最近、写真等を含めて、大幅に改善されてきており、立派になってきた。しかし、一部だが、掲載選手等の内容につき配慮頂けると更に良くなる。(今後、一層の改善に努める：竹村事業委員長)

以上の意見表明がなされた。

議長は、すべての議案の終了を確認し、10時50分閉会を宣言した。

平成29年6月25日

議長 瀧澤 康二

議事録署名人 大島 斎礼

議事録署名人 早田 卓次